

平成 28 年 11 月 15 日

報道機関各位

旭 川 市

市有施設の煙突内部の石綿含有断熱材に係る点検結果について

1 概要

本年 10 月下旬から札幌市をはじめとした複数の自治体において、煙突内部の石綿含有断熱材が著しく劣化したことにより、はく離・脱落が発生し、市民生活に影響が生じているという事案を受け、本市においても市有施設 678 施設のうち灰出口がある煙突全て（205 施設）について緊急点検したところ、次の事案が判明したので、お知らせします。

なお、その他の施設については、異常がないことを確認しております。

2 市有施設の点検期間

平成 28 年 10 月 28 日～11 月 11 日

3 煙突内部の石綿含有断熱材に著しい劣化及び損傷が確認された施設

- (1) 所管部局 上下水道部
- (2) 施設名称 旭川市下水処理センター 発電機棟
- (3) 竣工年度 昭和 57 年
- (4) 施設用途 停電時、契約電力超過時、運転調整時等、発電による場内電力確保
- (5) 従事者の立入 従事者の常駐なし。平均週 2 回、見回り程度。

4 今後の対応について

- (1) 付近住民の皆様には戸別訪問により状況及び今後の施設使用等を周知しています。  
また、安全性の確認のため、敷地境界での一般大気中石綿分析を行い、分析結果についても説明を行う予定です。
- (2) 発電機の運転は、平常時に行っていた施設の電力調整に伴う運転を取りやめ、停電や災害等の緊急の際、ライフライン確保の目的に限り行います。
- (3) 石綿除去工事を行うまでの間は、飛散防止措置として代替の煙道確保などによる対応を行う予定です。

\*旭川市下水処理センターに関すること  
(担当)

上下水道部旭川市下水処理センター  
直通 62-3554

\*調査結果に関すること  
(担当)

環境部環境指導課水・大気環境係  
内線 5242, 5243  
直通 25-6369